



卓 話

年頭のご挨拶

沼津市長 頼重 秀一様

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年より新元号「令和」の時代が始まり、令和2年の新しい年を迎えました。本年は子年です。子年には生まれかわるという意味があるそうです。沼津市も再び新生する年とするため、一生懸命、そして先頭に立ってがんばります。よろしくお願いたします。

【**昨年の報告**】4月28日に新元号施行記念事業として、沼津御用邸記念公園・島郷海岸で清掃イベントを実施いたしました。7月28日には沼津夏祭りではディズニーパレードを市民パレードとして実施いたしました。5月には国土交通省が優れた庭園を使って日本の情報発信していくため「ガーデンツーリズム登録制度」を創設いたしました。沼津御用邸記念公園を有する本市は静岡県東部地区及び神奈川県箱根町の皇室ゆかりの施設を連携した富士・箱根・伊豆「皇室ゆかりの庭園」ツーリズムとして申請を行い、第1回目の登録となりました。本年は沼津御用邸記念公園が50周年を迎える大切な年です。引き続き沼津御用邸記念公園を活用し沼津市をアピールしていきます。

【**これからの沼津のまちづくりについて**】「沼津のまちづくり」には3つの柱を設けています。1つ目の柱は「コンパクトな都市構造を進める」です。公共交通施策や土地利用施策を進め都市骨格となるインフラ整備を実施します。また、立地適正化計画の実現に向けての取り組みや、地域公共交通網形成計画の策定に向かっていきます。2つ目の柱は「人間中心の都市空間を整備する」です。駅周辺の都市拠点の都市再生を行い、質の高い公共空間を全面的に打ち出しヒト中心のまちづくりを進めています。3つ目の柱は「地域資源の活用による魅力向上」です。歴史や文化などのデザインを重視し既存ストックを活用していきます。この3つの柱を中心にまちづくりを進めていきます。

【**骨格的幹線道路の整備**】駅周辺では鉄道施設で南北が分断されています。北部には東名高速道路、新東名高速道路と国家の大動脈があり、南部には伊豆ジオパークなど観光施設がたくさんありますが、南北を交流させないと効果が発揮できません。幅が約80メートルある鉄道施設を約半分にし、13箇所の踏み切りを撤去することで南北の交通が便利になります。また、国道1号線は全国でもいちばん渋滞する道路です。東駿河湾環状道路を整備することで国道1号線の3割程度の交通量を減らすことができます。そのため、早期着工ができるよう申請を続けています。

【**幹線街路の整備**】コンパクトなまちづくりをすすめるには骨格幹線の整備が非常に重要です。北駿地域から中心市街地へのアクセスを向上させるため沼津南一色線の整備が進められています。その街路事業において極めて価値の高い古墳が発見されました。文化財の保存と道路整備を両立させるため、全国的に事例の少ない設計競技方式（コンペ）に挑戦しながら事業を推進していきます。

【**街路空間の再編**】駅周辺の連続立体交差事業と

土地画整理事業を核とする沼津駅周辺総合整備事業を実施、総事業費は約2千億円です。連続立体交差事業により南北の交通が劇的改善し、駅周辺の回遊性も向上いたします。さらには、鉄道跡地や高架下空間を上手に利用しインパクトのある都市機能を打ち出し、駅周辺をヒト中心の公共空間として創出します。現在の駅周辺は車中心の空間となっています。沼津駅周辺総合整備事業により、駅と隣接街区を囲む幹線街路ネットワーク（駅まち環状）を形成し、駅まち環状の内側がヒト中心の市街地となるように公共空間の再編とこれを実現するための地区交通体系の再編を図っていきたくと思っています。

【**街路に関する試行的取り組み**】歩行空間化社会実験 arcomichi では、車両通行止めにより街路を歩行空間化する社会実験を昨年度に続き実施し、街路上に机や椅子、芝生シートなどを設置し、自動車交通の処理に主眼を置いた空間を快適な歩行者中心の空間に変えて体感できる場を提供いたしました。サッカーやバスケット、屋台出店、アート、カラオケ、ピアノ、トークイベントなどを実施したところたいへん多くの方に参加していただきました。この社会実験により、幅広い世代の人に、将来の駅前空間のあり方を想像してもらうよい機会となりました。また、次世代のEVバスを活用するための社会実験では、ゆっくり楽しく移動できると利用者にたいへん好評で、本年3月から民間企業に実際に運行していただく予定となっています。その前段階として静岡県からEVバスの自動運転の実証実験のプロジェクトが発表され立候補いたしました。このプロジェクトは本年1月から開始され国内初の取り組みとなります。

【**総合体育館等の整備**】総合体育館、香貫駐車場及び外構等の設計、建設、維持管理、運営を含むPFI事業契約を締結し、都市機能の集約と居住環境の向上を図り、スポーツと文化を通じて人がつながる憩いの空間を実現していきます。

最後になりますが、市民の皆様と一緒に沼津市を新たにスタートさせるため、沼津RCの皆様にも熱い思いを傾注していただき沼津市をともに元氣な街、誇り高き街にしていきたいと考えています。

今年1年の市民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

紙面の都合により、一部を要約して掲載しました。

幹 事 報 告

1. 1/19(日)静岡第2グループIM
⇒34名出席予定
2. 第27回米山功労クラブ感謝状が届きました

スマイル・ボックス

東君…頼重秀一市長様、今日は年頭のご挨拶ありがとうございます。

石川君…誕生日のお祝い、ありがとうございます。無事、古稀を迎えることができました。

積君…誕生日のお祝いありがとうございます。74歳になり…間違えました、84歳になりました。

寺田君…結婚記念日のお祝いありがとうございます。恒吉君…年末忘年会の景品で、7億円ジャンボくじの券を10枚いただきました。2枚当たりました（総額3,300円）。